

## (2) 組織と人間関係

組織の一員として、組織の状況を理解し、円滑な人間関係構築に努めることが求められます。組織のルールに従って行動し、好き嫌いで接するのではなく、周囲の人と調和する協調性が重要です。

職場の空気はみんなで作ります。職場の人間関係を円滑で楽しいものにするためには、率先して行う明るい挨拶、周囲の人たちへの優しい思いやり、快いユーモアなどが必要です。毎日同じ人と一緒に仕事をするわけですから、ときには腹が立ったり、悲しくなったり、悔しい思いをしたり、苦しく思うこともあるかもしれません。けれども、そのようなマイナスの感情を引きずらず、嬉しい、楽しい、ありがたい、良かったなどプラスの感情をもつようにすることが大切です。

### ◆良い人間関係を作るためのポイント

- ①相手に迷惑をかけない
- ②相手に好感を与える
- ③相手を尊重する
- ④感謝の気持ちや言葉を忘れない
- ⑤笑顔で接する

## (3) 上司との関係

上司は、組織の目標達成のためにチームとして動いている職場のリーダーです。チームの一人ひとりに指示や命令を与え、指導・監督にあたっています。部下は指示・命令を遂行して報告することで仕事が成り立っています。上司と部下は連携して協働しているのです。部下として心がけることは次のとおりです。

- ①上司の立場を理解して協力と支援の姿勢をもつ
- ②上司から指導されたことは、必ずその場でメモをとり、同じ注意や指導を受けないように気をつける
- ③上司から仕事の指示・命令を受けるときは、納期・注意点など確認して、助言を受ける
- ④仕事の進み具合や状況を上司が把握しやすいように、タイミングを考え報告する